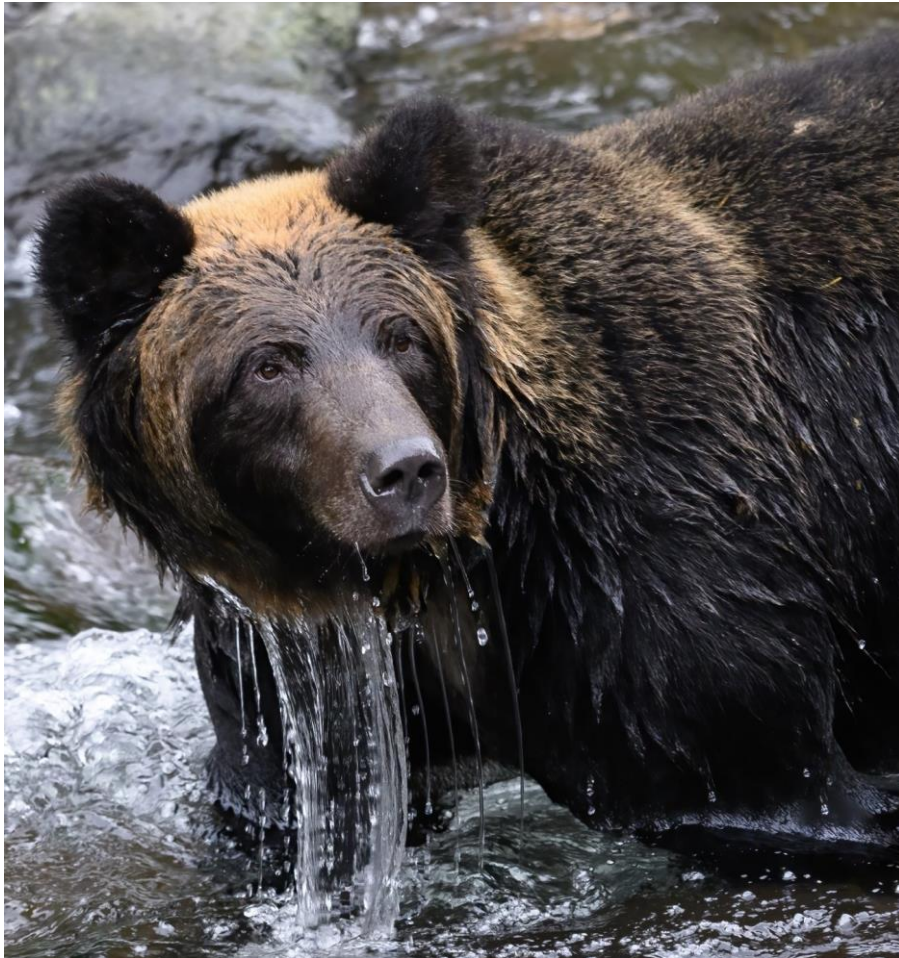


野外安全ガイド・FRANK SCHULZ

クマスプレーについてのいくつかの考察

著：Frank Schulz

<https://edelweissjapan.com>



クマは川や山を自由に歩き回る、力強く美しい動物です。

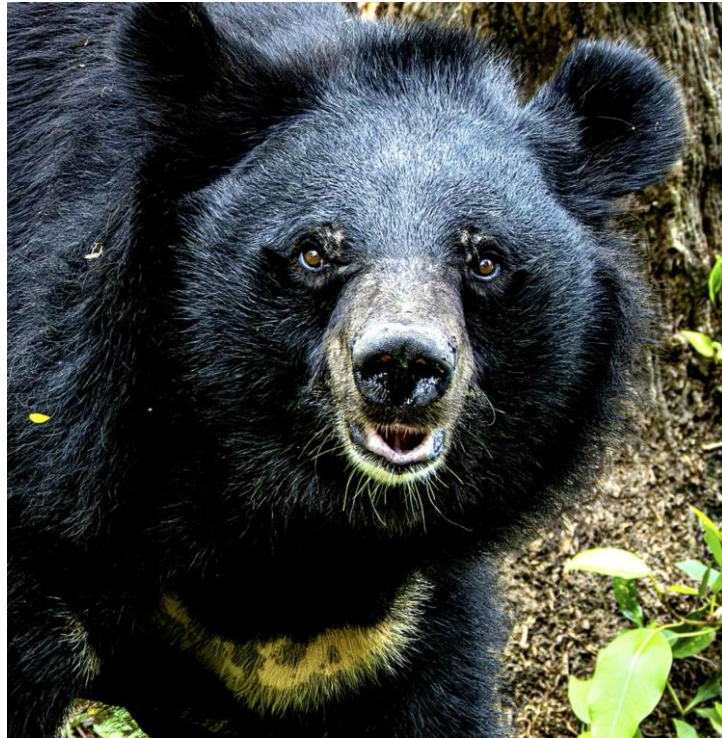
日本では今や一般的になりつつある催涙スプレーの使用について、少し考えてみたいと思います。

クマスプレーとは何ですか？また、その効果はどうなっていますか？

クマは本来、非常に温和な動物であり、人間に対して特別な興味を抱くこともありません。クマは人間を獲物とは見なさないため、通常は人間から距離を置こうとします。しかし残念ながら、人間がクマの生息地に入った際に、クマによる襲撃が発生することが時折あります。

しかし、一つはっきりしていることがあり、理解しておく必要があります。クマはマスコットでもなければ、かわいいテディベアでもありません。

「可愛いちゃん」はクマではありません。クマも自撮りの被写体にはなりません。



日本で多く見られるツキノワグマ。温和に見えますが、野生動物として敬意を持って接することが大切です。

お願いがあります。日々の恐怖を取り除くためにすべてを可愛らしく描いてしまう日本のポップカルチャーの犠牲者にはならないでください。

ただし、クマはそれぞれの性格やこれまで人間と接してきた経験によって行動が異なり、決まった行動パターンなど存在しないという点に留意する必要があります！したがって、状況に応じて柔軟に対応せざるを得ません。

そのような場合に備え、緊急時に危険な状況から無傷で脱出できるよう、必ずクマ用スプレーを携帯しておくべきです。クマ用スプレーは、基本的には一種のペッパーズプレーに他ならず、中距離（場合によっては最大 8 メートル）でも使用可能です。

このようなクマ用防犯スプレーは、極めて引火性の高いエアゾールが充填され、加圧されたスプレー缶です。使用時には、平均して 5 メートルから 7 メートルの距離まで広範囲に噴射することができます。

クマ用スプレーの効果は、非常に強い目の刺激です。目はクマの弱点の一つであるため、ここへの効果は大きく、攻撃の状況は「制御」下に置くことができます。ただし、注意が必要です！風向きに逆らって噴射しないよう注意し、スプレーは常に自分の目から離して使用してください。

クマは素晴らしい動物であり、決して傷つけたくはないものです。しかし、万が一の事態に備え、クマスプレーを持たずに外出するのは避けたいところです。

クマに襲われたらどうすればいいですか？

クマスプレーの使用タイミングは、クマと遭遇した際の対応と深く関わっています。

原則として、クマは人間を避け、近づかないようにしています。クマにとって重要なのは、主に以下の3つの点です：

- ▶ 食料
- ▶ 子グマの保護
- ▶ 縄張りの防衛

縄張りの支配的な個体による追い出しは、人間との衝突が生じる主な原因の一つです。したがって、これらの点においてクマの邪魔にならないよう注意する必要があります。

クマは不意を突かれるのが大嫌い

クマが不意を突かれることを嫌うことは重要な点です。スプレーを携帯していても、クマにとって不意を突かれるような状況を作らないよう心がけるべきです。移動中は自分の存在をアピールしましょう：

- ▶ 大声で話す（例えば、会話を交わす）
- ▶ 歌う
- ▶ クマ用ベルを使う

こうすることで、クマはあなたの存在を感知し、ほとんどの場合、自ら道を譲ろうとします。しかし、聴覚的な側面だけでなく、クマの嗅覚も重要です。クマは嗅覚に大きく依存しています。そのため、追い風をうまく利用することができます。そうすることで、風が人間の匂いをあなたの進む道へと運び、あなたの存在を事前に知らせてくれるのです。

クマはあなたの通る道を使う可能性があります

クマは旅行者が通る道と同じルートを使うことがあります。歩きやすいからです。道中でクマと遭遇することもあり得ます。その際、驚いて慌てないことが重要です。冷静さを保ち、安全な距離を保ってください。

子熊＝引き返す

子熊に遭遇した場合、あるいは遠くからでも子熊を見かけた場合は、直ちに引き返すことが極めて重要です。特に母熊はすぐに攻撃的になり、防御態勢に入ります。ですから、すぐに引き返してください。ただし、落ち着いて行動してください。

クマに遭遇した際の対応

クマに遭遇した際、最も重要なのは、クマに自分を獲物ではなく人間として認識させることです。冷静さを保ち、すぐにクマ用スプレーで攻撃しないようにしてください。人間と話すのと同じように、クマに話しかけてください。そうすることで、クマはあなたが人間であり、自分の獲物の対象ではないと理解し始めます。

さらに、腕をゆっくりと（慌てずに）上下に動かしてください。これも人間の行動として認識されます。その間、クマの方を向いたまま、ゆっくりと後ずさりしてください。もしクマが追いかけてきたとしても、すぐにクマ用スプレーを使用しないでください。その場に立ち止まり、腕を動かし続けながらクマに話しかけてください。

それでもクマが近づいてくる場合は、より威嚇的な口調で話しかけ、キャンプ用食器などで音を立ててください（ただし、クマの鳴き声を真似たり、甲高い叫び声を上げたりしないでください）。

クマに襲われた時の対処法

万が一クマに襲われた場合、抵抗したり逃げ出そうとしたりしてはいけません。クマは信じられないほど力強いだけでなく、人間よりもはるかに速いからです。地面に倒れ込み、死んだふりをしてください。クマは通常、人間を獲物や餌とは見なさず、単なる脅威として認識するからです。死んだふりをすれば、クマは危険を感じなくなり、引き下がる可能性があります。

腹ばいになるか、体を丸めてください。また、両手で首を覆い、首を守ってください。じっとしていれば、クマはあなたから離れていく可能性が高いです。重要：クマが引き下がった後も、動かないでください。

万が一、クマがあなたを餌とみなした場合、それは「死んだふり」をしても攻撃してくることを意味します。その場合は、身を守る必要があります。クマの弱点は以下の通りです：

- ▶ 目
- ▶ 鼻

クマスプレーを使用してください！猟銃を所持していない場合、クマスプレーはこのような状況で身を守るための最良の手段です。

クマスプレーの使用方法

落ち着いて、あらかじめスプレーの操作方法をよく確認しておきましょう。ポケットやリュックサックから素早く取り出せるよう練習しておきましょう。探している間は、その機会を逃してしまいます。

あらかじめ、スプレー缶のノズルがどこにあるかを確認してください。

スプレーの種類によって使用方法が異なる場合がありますが、基本的な操作は一般的なペッパースプレーと同様です。各製品の取扱説明書を読み、必要であれば経験者に指導を求めてください。

クマからの身を守るために——最も重要な3つのポイント

クマが生息する地域を移動する際、身を守ることは常に重要です。最も重要な3つのポイントを以下にまとめます：

① 適切かつ慎重で正しい行動

クマの生息地では、状況に応じた正しい行動が最優先です。危険を未然に防ぐためには、上記の対応ガイドラインに従うことが不可欠です。

② クマ用ベルの使用

クマ用ベルは、人間と動物の間の仲介役となる、非常に有用な道具です。クマ用ベルを鳴らすことで、事前にクマに自分の存在を知らせることができます。本来平和的な動物であるクマは、その音に反応して警戒し、通常はこの時点で人間を避けていくものです。

③ 緊急時のためのクマ用スプレーの装備

一般的にクマは人間を襲うことに興味がないとされていますが、それでもクマ用スプレーは携帯すべきです。クマが脅威を感じたり、人間を襲う他の理由があったりした場合、備えておくべきだからです。そうでなければ、そのような状況はすぐに悲惨な結末を招く可能性があります。したがって、クマ用スプレーはこの点において最も重要な装備の一つです。

他にも関連する要素はありますが、これら3つが最も重要です。



Waidmannsheil!

Frank Schulz

EDELWEISS Outdoor & Hunting

<https://edelweissjapan.com>